

# だいにぎ議会だより



20年ぶりの舞「浅川のささら」

|                         |          |
|-------------------------|----------|
| 改選後の初議会（第1回臨時会）開く……………  | (2)      |
| 議員紹介……………               | (3)      |
| 平成28年度予算関係（第1回定例会）…………… | (4)      |
| 平成28年度の主な事業……………        | (5)      |
| 審議された議案……………            | (6)      |
| 一般質問（8人が登壇し、町政を問う）…………… | (8)～(15) |
| 第2回定例会予定・人事・あとがき……………   | (16)     |

No.  
**185**  
平成28年  
4月11日

# 新体制で スタート

平成28年  
第1回臨時会

## 改選後の初議会開く

大子町議会議員選挙が3月20日に行われ、15人の議員が決まりました。

4月7日に第1回臨時会が開かれ、議長、副議長選挙や議会運営委員会、各常任委員会の選任等が行われ、議長に鈴木陸郎議員、副議長に

齋藤忠一議員が選出されました。

議員の任期は平成28年3月31日から平成32年3月30日までの4年間です。

また、町長から12件の議案が提出され、大子町監査委員の選任と条例改正及び補正予算の専決処分、平成28年度一般会計補正予算について、原案どおり承認・可決されました。

## 臨時会で審議 された議案等

○議長選挙について

鈴木陸郎議員

当選

○議席の指定について

(選挙第1号)

(選挙第2号)

○副議長の選挙について

齋藤忠一議員

当選

○常任委員会委員の選任について

○議会運営委員会委員の選任について

(選挙第3号)

○茨城北農業共済事務組合議会議員の選挙について

櫻岡義信議員

当選

吉成好信議員

当選

○大子町教育委員会委員の任命について

石井 彰 氏

同意

○大子町監査委員の選任について

本野正美 氏

選任

金澤真人議員

選任

○条例改正（4件）、27年補正予算（2件）、その他（1件）

の専決処分の承認、及び条例改正（1件）、28年補正予算（1件）の審議について

以上 原案承認及び原案可決

## 第35代議長就任あいさつ 鈴木陸郎 議長

【12】  
(69歳)  
①中郷  
②3回  
③無所属  
④総務委員会

この度の議会改選に伴い、議長議長に選任されました。前議会に引き続き、議会改革、町政改革を推進するために、次の3点を提案したところであります。

- 1、計画的な議員（議会）活動をする。
- 2、執行部（町長）とは緊張感をもって行政推進をする。
- 3、町民との対話を重視した活動をする。

以上3点を活動方針として、町政の推進と課題解決に向け、町民の皆さまの期待に応えてまいります。覚悟です。

今後、多数の御意見や要望等をお寄せくださいますようお願い申し上げます、議長就任のあいさついたします。



## 第31代副議長就任あいさつ 齋藤忠一 副議長

【10】  
(59歳)  
①大生瀬  
②3回  
③無所属  
④文教厚生委員会

この度、第31代大子町議会副議長に就任いたしました齋藤忠一です。よろしくお願いたします。

大子町が抱えるさまざまな問題に対し、しっかりと耳を傾け、町民の声を町政に反映させられるよう務めます。特に少子化、高齢化、過疎化に対しては、町でもさまざまな施策を出している中で、それらを精査しながら進めたいと思います。

また、活力ある町づくりをするため、地方創生いわゆる「まち、ひと、しごと創生法」を進め、町の魅力や可能性を掘り起こし、活性化することも大切だと思っております。

議会においては、これまでと同様に開かれた議会を目指し、町民の皆様信頼される議会運営に努めてまいりますので、よろしくお願いたします。



# 町政を担う 議員紹介

**任期4年** 平成28年3月31日から  
平成32年3月30日まで

プロフィール 【議席番号】氏名 ①住所(大字) ②当選回数  
③党派 ④所属委員会等



【1】菊池 富也  
(62歳)

①北田気 ③無所属  
②1回 ④産業建設委員会  
副委員長



【5】櫻岡 義信  
(58歳)

①小生瀬 ③無所属  
②2回 ④文教厚生委員会



【4】菊池 靖一  
(62歳)

①冥賀 ③無所属  
②2回 ④産業建設委員会委員長  
議会運営委員会



【3】藤田 英夫  
(70歳)

①大子 ③無所属  
②2回 ④総務委員会副委員長



【2】須藤 明  
(58歳)

①下金沢 ③無所属  
②1回 ④文教厚生委員会  
副委員長



【9】金澤 真人  
(63歳)

①町付 ③無所属  
②3回 ④産業建設委員会 町監査委員



【8】大森 勝夫  
(48歳)

①頃藤 ③自由民主党  
②3回 ④産業建設委員会  
議会運営委員会委員長



【7】岡田 敏克  
(69歳)

①大子 ③無所属  
②3回 ④総務委員会



【6】中郡 一彦  
(64歳)

①大沢 ③無所属  
②2回 ④総務委員会委員長  
議会運営委員会



【15】吉成 好信  
(73歳)

①大子 ③無所属  
②9回 ④文教厚生委員会



【14】野内 健一  
(59歳)

①下津原 ③公明党  
②4回 ④文教厚生委員会委員長  
議会運営委員会



【13】藤田 稔  
(60歳)

①袋田 ③無所属  
②3回 ④産業建設委員会



【11】佐藤 正弘  
(62歳)

①中郷 ③日本共産党  
②3回 ④総務委員会  
議会運営委員会副委員長

# 平成28年度 一般会計予算 94億5,200万円

平成28年  
第1回定例会

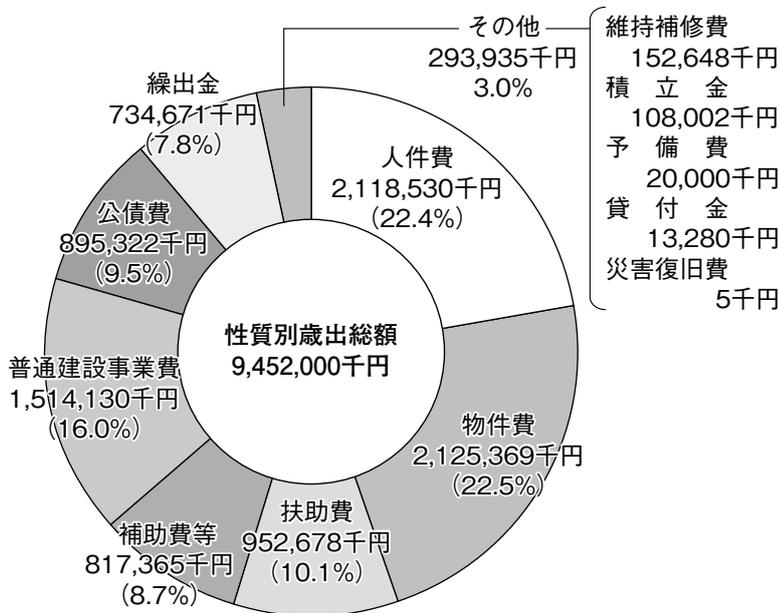
平成28年第1回定例会が2月24日から3月3日までの9日間の会期で開かれ、条例の制定及び改正、農業委員会委員の任命、一般会計・特別会計予算、人事案件など町長提出議案44件、議員提出議案2件が審議され原案どおり可決されました。

一般質問には8人の議員が登壇し、町政に対する質問、答弁が展開されました。

## 予算編成に当たって

「高齢者対策と福祉の充実」、「少子化対策」、「教育・文化の振興」、「地場産業の育成及び企業等の誘致」、「生活環境の充実」の5項目を掲げ、「元気で住み良い日本の福祉のまちづくり」に向けた各種の施策をすることとしました。

その結果、一般会計予算の総額は、94億5200万円で、前年度当初に比し、1億6600万円、1・7%の減となり、一般会計、特別会計及び企業会計を合わせた総額は、160億4762万4千円で、前年度当初予算額に比し、2億8059万1千円、1・7%の減となりました。



## 平成28年度 各会計予算

| 会計別          | 予算額           | 前年度比較 (△減)   |
|--------------|---------------|--------------|
| 一般会計         | 94億5,200万円    | △1億6,600万円   |
| 国民健康保険事業特別会計 | 29億6,355万2千円  | △1億1,451万3千円 |
| 後期高齢者医療特別会計  | 2億3,616万4千円   | △748万3千円     |
| 介護保険特別会計     | 24億3,351万5千円  | 5,269万7千円    |
| 介護サービス事業特別会計 | 2,751万9千円     | △194万1千円     |
| 浄化槽整備事業特別会計  | 1億1,846万7千円   | 329万5千円      |
| 水道事業会計       | 8億1,640万7千円   | △4,664万6千円   |
| 総額           | 160億4,762万4千円 | △2億8,059万1千円 |

# 平成28年度の主要事業

## 高齢者対策と福祉の充実

|                      |           |
|----------------------|-----------|
| ▽グラウンドゴルフ場整備事業（新規）   | 1,657万3千円 |
| ▽あんしん訪問員事業（新規）       | 821万1千円   |
| ▽健康づくり対策関連事業（拡充）     | 419万9千円   |
| ▽障がい者等通院送迎サービス事業（拡充） | 325万円     |
| ▽高齢者の予防接種の無料化（継続）    | 2,769万6千円 |

## 少子化対策

|                       |             |
|-----------------------|-------------|
| ▽定住促進教育ローン支援助成金事業（新規） | 100万円       |
| ▽太子清流高校魅力づくり活性化事業（新規） | 1,165万4千円   |
| ▽（仮称）池田保育園整備事業（新規）    | 1億5,583万円   |
| ▽子育て支援住宅建設事業（拡充）      | 1億8,836万2千円 |
| ▽小児・妊婦等の予防接種の無料化（拡充）  | 2,866万4千円   |

## 教育・文化の振興

|                       |           |
|-----------------------|-----------|
| ▽だいで小学校グラウンド整備事業（新規）  | 1,552万円   |
| ▽太子中学校校舎前庭舗装事業（新規）    | 689万5千円   |
| ▽生瀬コミュニティセンター整備事業（継続） | 7,664万8千円 |
| ▽文化財展示施設等整備事業（継続）     | 400万円     |
| ▽第74回国民体育大会推進費（継続）    | 1,795万3千円 |

## 地場産業の育成及び企業などの誘致

|                  |           |
|------------------|-----------|
| ▽公衆無線LAN整備事業（新規） | 3,872万1千円 |
| ▽温泉配湯槽改修事業（新規）   | 3,325万5千円 |
| ▽温泉管布設替事業（新規）    | 5,685万2千円 |
| ▽地域おこし協力隊事業（拡充）  | 4,127万1千円 |
| ▽山村活性化事業（継続）     | 1,000万1千円 |
| ▽地域人材育成事業（継続）    | 1,050万円   |

## 生活環境の充実

|                  |             |
|------------------|-------------|
| ▽救助工作車更新事業（新規）   | 6,324万1千円   |
| ▽池田町営住宅建設事業（継続）  | 1,881万円     |
| ▽廃棄物処理施設整備事業（継続） | 1億5,919万1千円 |

## その他

|                 |         |
|-----------------|---------|
| ▽議場内音響設備改修事業費   | 276万9千円 |
| ▽太子町庁舎建設基金元金積立金 | 1億円     |

**平成27年度  
一般会計補正予算は  
291万円の減額**

平成27年度一般会計ほか6特別会計の補正がありました。平成28年度予定事業から前倒しするための増額補正と、各事業において確定若しくは確定見込みによる減額補正により、一般会計は291万円の減で、予算の総額は歳入歳出それぞれ103億2963万8千円となります。歳出の主なものは別表のとおりです。

また、国民健康保険事業特別会計は327万1千円の増、後期高齢者医療特別会計は606万4千円の減、介護保険特別会計は197万円の増、介護サービス事業特別会計は73万1千円の減、浄化槽整備事業特別会計は1102万9千円の減額、水道事業会計収益的収入の補正額は、90万7千円の減で収益的支出の補正額は1169万2千円の増となりました。

なお、歳入歳出予算のほか、繰越明許費の設定18件、債務負担行為の廃止1件、地方債の追加1件及び変更3件並びに廃止1件の補正がありました。

## 一般会計補正予算の歳出の主なもの

| 項目                      | 補正額       | 項目                   | 補正額        |
|-------------------------|-----------|----------------------|------------|
| 地域資源を活用した都市住民交流事業費      | 2,752万1千円 | 年金生活者等支援臨時福祉給付金事業費   | 1億2,555万円  |
| 空き家バンクを活用した移住・定住総合支援事業費 | 2,305万3千円 | 廃棄物処理施設整備事業費         | △5,107万4千円 |
| 観光誘客推進事業費               | 909万6千円   | 有害鳥獣捕獲報奨金            | 431万3千円    |
| 地方公共団体情報セキュリティ強化対策業務委託料 | 1,306万8千円 | 有害鳥獣被害防止対策助成金交付事業補助金 | 450万円      |
|                         |           | 太子清流高校給食用食器類備品購入費    | 426万3千円    |
|                         |           | 太子町庁舎建設基金元金積立金       | 1億円        |

## 提出議案等と審議結果

| 議案番号     | 議 案 名   | 結 果  |
|----------|---|------|
| 議案第 1 号  | 大子町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の専決処分<br>の承認を求めることについて     | 原案承認 |
| 議案第 2 号  | 大子町行政不服審査会設置条例  | 原案可決 |
| 議案第 3 号  | 非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償並びに証人等に対する実費<br>弁償に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 議案第 4 号  | 大子町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例                              | 原案可決 |
| 議案第 5 号  | 大子町立公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例                        | 原案可決 |
| 議案第 6 号  | 大子町営体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例                       | 原案可決 |
| 議案第 7 号  | 大子町立リフレッシュセンターの設置及び管理に関する条例の一部を<br>改正する条例             | 原案可決 |
| 議案第 8 号  | 大子町指定地域密着型サービスの事業に関する条例の一部を改正する条例                     | 原案可決 |
| 議案第 9 号  | 大子町火災予防条例の一部を改正する条例                                   | 原案可決 |
| 議案第 10 号 | 行政不服審査法等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例                           | 原案可決 |
| 議案第 11 号 | 地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に<br>伴う関係条例の整備に関する条例    | 原案可決 |
| 議案第 12 号 | ストックヤード棟建設工事請負契約の締結について                               | 原案可決 |
| 議案第 13 号 | 町道路線の認定について   | 原案可決 |
| 議案第 14 号 | 町道路線の認定について   | 原案可決 |
| 議案第 15 号 | 町道路線の認定について   | 原案可決 |
| 議案第 16 号 | 町道路線の廃止について   | 原案可決 |
| 議案第 17 号 | 大子町農業委員会委員の任命に関する特例について                               | 原案同意 |
| 議案第 18 号 | 大子町農業委員会委員の任命について                                     | 原案同意 |
| 議案第 19 号 | 大子町農業委員会委員の任命について                                     | 原案同意 |
| 議案第 20 号 | 大子町農業委員会委員の任命について                                     | 原案同意 |
| 議案第 21 号 | 大子町農業委員会委員の任命について                                     | 原案同意 |
| 議案第 22 号 | 大子町農業委員会委員の任命について                                     | 原案同意 |
| 議案第 23 号 | 大子町農業委員会委員の任命について                                     | 原案同意 |
| 議案第 24 号 | 大子町農業委員会委員の任命について                                     | 原案同意 |
| 議案第 25 号 | 大子町農業委員会委員の任命について                                     | 原案同意 |
| 議案第 26 号 | 大子町農業委員会委員の任命について                                     | 原案同意 |
| 議案第 27 号 | 大子町農業委員会委員の任命について                                     | 原案同意 |
| 議案第 28 号 | 大子町農業委員会委員の任命について                                     | 原案同意 |
| 議案第 29 号 | 大子町農業委員会委員の任命について                                     | 原案同意 |
| 議案第 30 号 | 平成 27 年度大子町一般会計補正予算（第 6 号）                            | 原案可決 |
| 議案第 31 号 | 平成 27 年度大子町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 3 号）                    | 原案可決 |
| 議案第 32 号 | 平成 27 年度大子町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）                     | 原案可決 |
| 議案第 33 号 | 平成 27 年度大子町介護保険特別会計補正予算（第 2 号）                        | 原案可決 |
| 議案第 34 号 | 平成 27 年度大子町介護サービス事業特別会計補正予算（第 2 号）                    | 原案可決 |
| 議案第 35 号 | 平成 27 年度大子町浄化槽整備事業特別会計補正予算（第 2 号）                     | 原案可決 |
| 議案第 36 号 | 平成 27 年度大子町水道事業会計補正予算（第 3 号）                          | 原案可決 |
| 議案第 37 号 | 平成 28 年度大子町一般会計予算                                     | 原案可決 |
| 議案第 38 号 | 平成 28 年度大子町国民健康保険事業特別会計予算                             | 原案可決 |
| 議案第 39 号 | 平成 28 年度大子町後期高齢者医療特別会計予算                              | 原案可決 |

| 議案番号            | 議 案 名                     |      |
|-----------------|---------------------------|------|
| 議案第 40 号        | 平成 28 年度大子町介護保険特別会計予算     | 原案可決 |
| 議案第 41 号        | 平成 28 年度大子町介護サービス事業特別会計予算 | 原案可決 |
| 議案第 42 号        | 平成 28 年度大子町浄化槽整備事業特別会計予算  | 原案可決 |
| 議案第 43 号        | 平成 28 年度大子町水道事業会計予算       | 原案可決 |
| 議案第 44 号        | 人権擁護委員候補者の推薦について          | 原案適任 |
| 議員提出議案<br>第 1 号 | 大子町議会会議規則の一部を改正する規則       | 原案可決 |
| 議員提出議案<br>第 2 号 | 大子町議会傍聴規則の一部を改正する規則       | 原案可決 |

## 議案の賛否状況

採決に当たり、意見が分かれた議案の賛否状況をお知らせします。

| 議案<br>番号 | 議 案 名                         | 賛否数    |        | 議 員 名    |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |          |         |          |          |
|----------|-------------------------------|--------|--------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|---------|----------|----------|
|          |                               | 賛<br>成 | 反<br>対 | 菊池<br>靖一 | 櫻岡<br>義信 | 中郡<br>一彦 | 岡田<br>敏克 | 大森<br>勝夫 | 金澤<br>真人 | 齋藤<br>忠一 | 佐藤<br>正弘 | 鈴木<br>陸郎 | 藤田<br>友晴 | 藤田<br>稔 | 野内<br>健一 | 藤田<br>健 | 吉成<br>好信 | 小林<br>秀次 |
| 第37号     | 平成 28 年度大子町<br>一般会計予算         | 13     | 1      | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ×        | -        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○        | ○        |
| 第38号     | 平成 28 年度大子町国民健康<br>保険事業特別会計予算 | 13     | 1      | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ×        | -        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○        | ○        |
| 第39号     | 平成 28 年度大子町後期<br>高齢者医療特別会計予算  | 13     | 1      | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ×        | -        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○        | ○        |

※○=賛成、×=反対、△=退席、欠=欠席 - =議長は採決に加わりません。

## 平成27年中に「あなたが出された請願」は

| 受理<br>番号 | 請 願 名  | 請 願 者   | 付託委員会       | 結 果   |
|----------|--|---|-------------|-------|
| 1        | 米価暴落対策の意見書を求める請願   | 東茨城郡茨城町上飯沼 626<br>茨城農民連会長<br>岡野 忠 他                         | 産業建設<br>委員会 | 採 択   |
| 2        | T P P 交渉に関する請願   | 同 上   | 同 上         | 採 択   |
| 3        | 国際平和支援法（派兵恒久法）・平和安全法制整備法（10本の現行法を改定）案を拙速に採択しないよう意見書の提出を求める請願 | 大子町上岡 12<br>新日本婦人の会大子班<br>代表 仲沢悦子                           | 総 務<br>委員会  | 不 採 択 |
| 4        | 年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書の採択を求める請願                 | ひたちなか市西大島 1-1-2<br>日本労働組合総連合会茨城県連<br>合会 常陸野地域協議会<br>議長 桑名勝弘 | 総 務<br>委員会  | 採 択   |
| 5        | 教育予算の拡充を求める請願  | 水戸市笠原町 978-46<br>茨城県教職員組合<br>代表 吉田 豊                        | 文教厚生<br>委員会 | 採 択   |
| 6        | 森林吸収源対策に係る安定財源確保及び山村振興対策の推進を求める請願                            | 水戸市笠原町 978-7<br>茨城地域森林労連<br>執行委員長 金田光弘                      | 産業建設<br>委員会 | 採 択   |
| 7        | 「青少年健全育成基本法の制定」を求める意見書提出に関する請願                               | 土浦市港町 3-25-15<br>日本の青少年の健全育成を推進する会<br>代表 木本信男               | 文教厚生<br>委員会 | 採 択   |
| 8        | 所得税法第 56 条廃止を求める意見書採択に関する請願                                  | 水戸市見川 5 丁目 127-281<br>茨城県商工団体連合会婦人部協<br>議会会長 岡田志乃婦          | 総 務<br>委員会  | 継続審査  |

※請願 8 号は、議員任期満了により審議未了廃案となりました。

# 一般質問

## 新年度予算の重点施策は

### 【答】高齢者福祉と少子化対策である



齋藤忠一 議員

習指導の支援、更には高齢者の方に、いかに元気で長生きをしていただくことが重要であるため、高齢者のための健康づくりをグラ

ウンドゴルフ場の整備に取り組む。その他の事業として、生瀬コミュニティセンターの整備を進める。

### 交通弱者対策について

【齋藤】この度、大子町地域公共交通網形成計画の素案骨子が出された。これらの計画は、病院や買い物などに出るのが困難とされる交通弱者対策として期待できるのか。

料バスや路線バスが運行していない地区を中心に週1回1往復みどり号が運行しているが、計画ではみどり号の運行路線を路線バス化させ、週2回運行する計画で進めている。また、タクシー利用助成事業や障害者等通院サービス事業も形成計画の中で位置づけ、各事業の連携を図り充実させた

【齋藤】町長は、平成28年度予算編成にあたり、どのような施策に重点をおいたのか。

【町長】まず第一に高齢者福祉、少子化対策、それから教育文化の振興、さらには地場産業の育成と企業誘致、最後に生活環境の充実に取り組む。

主なものには、保育料・授業料の無料化、中学校の教材無料化。また、新たな施策として、定住促進教育ローンの支援事業や大子清流高校への給食の提供、学



生瀬コミュニティセンター建設予定地

## 安心・安全な町づくりについて

【齋藤】町では、浄化槽の整備などにより河川の浄化を進めている中、油の流出による水道水異臭事故があった。水道水は生活する上で一番大切なものである。今後、このようなことが無いように、定期的な監視対策が必要ではないか。

【水道課長】現在の浄水場の監視体制について、平日は職員が朝昼夕の3回構内

を巡回し、施設内のチェック及び取水堰や取水口の監視を行っており、それ以外の日は、民間会社に業務委託している。水質検査については、毎月の定期検査を専門機関に委託している。今後、このような事故に対応するため、通常の浄化処理では行っていない活性炭処理設備を設置することも、町内の重油を使用する施設には、総点検を実施する。

### その他の質問

- 通学路の支障木対策について
- 地区集会所の維持管理について

# 一般質問

## 自主防災会への支援拡充は

### 答 地域の自主防災活動を支援する



藤田 稔 議員

【藤田】 東京理科大学大子研修センターグラウンド等に、グラウンドゴルフやフットサル場の整備をしてスポーツの振興や地域交流の場を図るべきと思うが。

【教育委員会事務局次長】

グラウンドや体育館を町民の方が使用できることは大変良いことである。整備後の管理や貸し出し方法を関係者と協議し検討したい。

### 行政連絡員制度の現状把握と対応は

【藤田】 大子町行政連絡員制度では、住民と役場の事務相互連絡等を迅速かつ適正に処理するために、行政連絡員を置くとしている。現状の把握はしているか。

考えはどうか。

【観光商工課長】 昨年度と比較して約58%の入込客数である。実施状況の反省をして、大きな費用対効果を得られるようにしたい。

【藤田】 大子町独自の施策を各観光施設等で発信をするべきではないか。

【町長】 町の施策を発信することは非常に重要である。パンフレット等で対外的に情報発信をしていきたい。

【藤田】 大洗町との観光連携はどう考えているのか。

【観光商工課長】 アニメ映画「ガールズ&パンツァー」に旧上岡小学校が出ている。連携して誘客を図っていきたい。

【藤田】 「恋人の聖地プロジェクト」の今後の展開は。「観光商工課長」袋田清流会や関係団体と連携して進んでいきたい。



スポーツ振興と地域交流の推進を（東京理科大学大子研修センター）

【藤田】 自主防災組織の活動状況や活動補助金の活用状況は把握されているのか。

【総務課長】 消防団との連携した防災訓練を実施している所もある。情報伝達や避難訓練等にも54地区の参加をいただいている。活動補助金は、防災資機材の購入等に活用されている。引き続き支援していきたい。

### グラウンドゴルフやフットサル場の整備を

# 一般質問

## タクシー利用助成事業の改善は

### 【答】この方法を改善する考えはない



野内健一 議員

【野内】 先日の説明会で、

町担当部署から大子町地域公共交通網形成計画の素案が発表された。この中で、

タクシー利用助成事業の利用について現況が載っているが、目的とした利用方法と実際に使われている状況とに大きな乖離があるとなっていた。基準として月に4枚の使用となっており、現状としてはそれ以上の使用がされているということだが、利用規定を改正する考えはあるか。

【まちづくり課長】 当面は

この方法を改善することは考えていない。この助成券の利用については、ご近所の友人の方々と相乗りで利用した場合には、何人乗車されても助成券は1枚で、タクシー利用料金が半額になる。このような活用方法を周知していきたい。

【野内】 大子町への定住策

として、行政は若い世代の方々を意識して、さまざまな施策を出しているが、今問題になりつつあるのが、高齢者の移住が増えているということである。高齢者の方々は、自分たちはいつまでも生まれ育ったこの大子町に住み続けたいが、高齢になり病院や自由に買い物に行く交通手段がない場合、どうしても子どもたちが住む他の自治体に来させなければならぬ状況が発

生しているということだが、改善策ができていないのが現状である。そこで、何を基準にタクシー券の利用枚数を月4枚に規定したのか。

【まちづくり課長】 4枚交

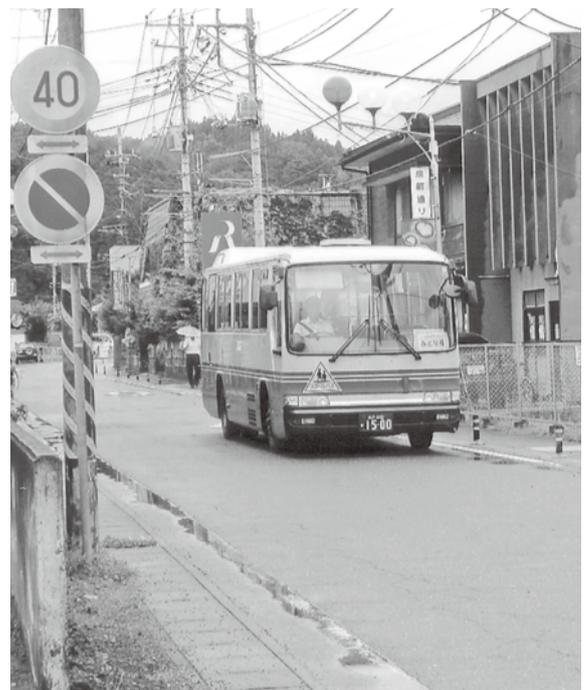
付の基準であるが、2週間に1度、病院への通院を想定している。つまり月2回で4枚という基準で始まった。

【野内】 それでは通院の他

に買い物や役場への用事には使用できないということになる。また、病院についても1か所とは限らない。利用される町民の事情を考慮した使用方法は考えられないのか。

【まちづくり課長】 1人4

枚の基準を、さらに必要な方に2枚3枚ということになると、町民の方々への公



見直しされるみどり号

平性が崩れてしまう恐れがあるので、今の基準を進めていきたい。

【野内】 大子町地域公共交通網形成計画の素案の中で、みどり号の路線バス化ということが出ているがどういうことか。

【まちづくり課長】 現在運行しているみどり号と路線バスが重複している区間については、みどり号を廃止して路線バスに統合するということである。また、重複していないルートについては、茨城交通の路線バス

が運行するということである。そして全ての路線が通院と買い物に便数を増やして利用できるように検討している。

バスの利用回数も路線によるが、最低でも週2回の運行を可能にし、運行が多い路線では昼間に病院や買い物に行きやすいような時間帯に再編を実施して、週5回の運行を実施する予定である。ただ、これらは、あくまでも案なので皆様からいろいろなご意見をいただいて実施したい。

# 一般質問

## 木質バイオマス発電について

### 【答】第三者機関で何を検査するのか



吉成好信 議員

【吉成】 経済産業省、環境省の許可待ちと答弁されたが、その後どうなっているのか。

【町長】 現在、林野庁に提出されていて、林野庁の方から経済産業省、環境省と調整をしていると聞いている。

【吉成】 木材供給は町内の未利用材を使うと言われているが、町内だけでなく、多くは町外から運び込まれているということが現状ではないか。また、町として放射線量の検査をしないと

いう答弁であったが、多方面から搬入されているので、ぜひ放射線量等について、きちんと責任を持って状況を把握しておくべきと思うが。

【町長】 町内の未利用材だけを使った発電所になるということは、一言もいつていない。また、搬入された木材はその都度検査をしている。その他にバイオマス発電所で燃す前の燃料として、200トンごとに検査を行うということを聞いている。検査は町の農林課に放射能検査機器があるので、そこで行うと聞いている。

【吉成】 町民の安全安心のために、検査についてはそれ相当の対応をしていかなければならないと思う。企業の言うとおりにやっ

れば、それでいいということではない。特に矢田地区には森林の温泉があったり、子育て住宅「えのき台住宅」があったり、さらに北には学校給食センターや菓子工場があるので、町も一緒に検査をする、ということにならないと住民が納得しないと思う。なぜ町長は町として検査をしないのか。企業一辺倒なのか。自分は企業誘致に反対ではない。住民の安全安心を考えた時に町が責任をもって町としてもデータを持つべきで、企業がやるからという企業任せのような企業誘致ではあってはならない。しっかり検討していただきたい。

企業誘致にあたっては3点ほどある。雇用を生み出す労働力集約企業、安全安

心が約束される企業、長期に存在できる安定した企業。これらが企業誘致にとって最低条件だと思う。

また、矢田、後冥賀、前冥賀、川山の4区長から出された要望書は町民の安全安心を担保していただくためにも、第三者委員会をつくって監視体制の強化も必要ではないかということだがどうか。

【町長】 第三者機関で何を検査するのか、何をチェックするのか。町が検査をする必要性がどこにあるのか。

### その他の質問

○大子清流高校における給食提供事業について  
○里山の保全について



山積みされた搬入木材：上岡地内

# 一般質問

## 東京五輪参加国キャンプ地誘致を

### 答 本国に行き熱い思いを伝えたい



岡田敏克 議員

【岡田】 2020年東京五輪に向けて県内でも出場国のキャンプ地誘致の動きが目立ち始めた。誘致となれば地域経済の活性化や自治体の知名度向上等で一気にPRできるとあって、全国の自治体で鎬を削ることになっていく。県内では21市町が誘致に取り組むことに名乗りを上げている中で、大子町では誘致について他市町よりもいち早く誘致に乗り出したので公にしたい。自分と鈴木陸郎議長と藤田友晴議員の3議員が、

議員活動の一環として大子町外大野にあるゴルフ場跡地に太陽光発電を建設した

日本法人「ゲスタンプ(株)」の安岡克之代表と接触し、

そのパイプでスペイン大使館とのコンタクトにより紹介され、綿引町長が窓口とな

って職員と5名で昨年11月直接スペイン大使館を訪

問した。大子町にスペインのオリンピック選手団のキャンプ地誘致を働きかけ申

し入れを行った。種目はレスリング、ウエイトリフテ

ィングを打診、カヌー種目が浮上した。スペイン大使館では良く検討したい旨の

返答だった。その後、スペイン大使館への働きかけは

どうなっているのか。

【町長】 その後、月に1回の割合で連絡を取り合っている。この夏のリオ五輪後

に動きがあるのでは。

【岡田】 仮にスペインとのキャンプ地誘致ができた

ら、町長はスペイン本国へ行く決心があるのか。

【町長】 熱い思いを伝えたいと思っている。

【岡田】 聖火リレーに対しては、岩手、宮城、福島

のルートが有力となつてい

る。大子町も被災地の一つであるので、聖火リレー誘

致を県又は隣接市町に働きかけてはどうか。また、誘

致の署名運動もその一つの方法である。どう考えるか。

【町長】 リオ五輪が終わつたら、キャンプ地誘致や聖火リレーについても積極的

に進めていきたい。

### 女性消防職員を 採用すべきではないか

【岡田】 安全安心の町づくりについて、女性消防職員

を採用すべきではないか。

町民から特に要望が出てい

るのは、救急の場合、出産

や女性の病気のとき、救急時に看護の必要がある場合

に女性がいれば安心して対応、搬送にも大きな力が発揮

できるのではないかと思

うがどうか。

【消防長】 若い女性や思春期の女性傷病

者に対しての聴診や外傷観察等において

傷病者が話しやすく、安心感がある。

予防業務では、立ち入り検査、地域防災

を考えると、女性の視点で新しい問題や課題の発見、あるいは提案等が期待できる。女性消防職員の採用については、前

向きに検討をしていきたいと考える。

【岡田】 検討の目安は。

【消防長】 今まで採用試験に女性の受験者がいなかった。今後、女性の方が採用

試験に受験されれば、当然、採用を考えられるかと思う。

### その他の質問

○大子町営墓地管理について

○役場組織機構の改編の検討を



五輪キャンプ地は？(スペイン大使館にて)

# 一般質問

## クラブハウス等の利用方法は

### 答ルネサンス高校で修理し利用する



金澤眞人 議員

【金澤】 大子ヴィレレッジ太陽光発電所の状況は。

【まちづくり課長】 株式会社ジヤパンパワーサプライと企業立地協定を締結し、4月から支障木を伐採しその後造成に入る。

【金澤】 太陽光発電所からの固定資産税収入の予想はどれくらいか。

【税務課長】 明確なデータは無いがおよそ1億円の税収と考える。

【金澤】 町へ寄付される予定のクラブハウスや宿泊施設の利用は決定したのか。

【町長】 ルネサンス高校に賃貸する予定。修理は先方ですることになると思う。

【金澤】 県内ではまだ荒廃した農地に太陽光発電施設設置の話があるが大子町ではどうか。

【農林課長】 売電価格が下がり今年に入ってからは問い合わせが1件あったのみである。

【金澤】 荒廃農地対策は。

【農林課長】 県南、県西では農地の借り手も多い状況だが条件不利地な大子町では荒廃農地が増えている現状である。牛の放牧や漆の植栽、町独自の遊休農地景観整備事業や花木果樹産地形成事業などを推進していきたい。

【まちづくり課長】 高齢者や児童生徒、観光客が利用しやすい公共交通網を構築

### 少子高齢化社会の到来に対して

【金澤】 高齢化や人口減少により限界集落が増える傾向だがその対応は。

【まちづくり課長】 町全体が人口減少、高齢化で多くの課題が発生しているが、国のまち・ひと・しごと創生法の制定に従い町も今年度末までに総合戦略の策定を進めており、高齢者への安心訪問事業、タクシー利用助成事業や買い物難民支援なども検討している。

【金澤】 地域公共交通などの現段階での組み合わせや方向性はどうか。

【まちづくり課長】 高齢者や児童生徒、観光客が利用しやすい公共交通網を構築

し、外出環境の整備を図る。

【金澤】 子育て支援並びに高齢者福祉に対し実にさまざまな事業があるが、適宜見直しされているか。

【福祉課長】 事務事業評価委員会において分析検証が行われている。実情に合わせて見直し等を行っていく。

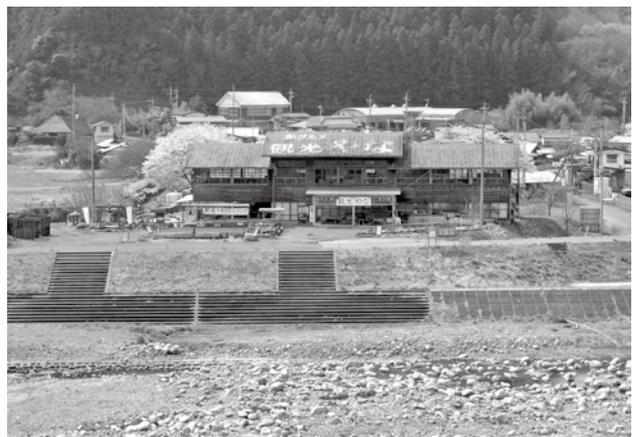
【金澤】 さまざまな事業や制度の周知が大切だがどんな工夫がなされているのか。

【福祉課長】 町の広報誌、民生委員からの知らせ、また見守り事業の中でも積極的に知らせる。

### 大子観光やなの今後の活用は

【金澤】 入り込み客数については。

【まちづくり課長】 東日本大震災で半減しその後徐々に回復したが、元通りには



存続するか、大子観光やな

戻らない。

【金澤】 収支の状況は。

【まちづくり課長】 平成21年度以外は赤字だった。

【金澤】 今後の方向性は。

【まちづくり課長】 事業開始するにも資金不足であり、緊急役員会を開き、やなの存続も含め今後の方向性を検討する。

### その他の質問

○地方版総合戦略について

# 一般質問

## 空き家バンクの登録目標件数は

### 【答】平成31年度までに70件としたい



大森勝夫 議員

**【大森】** 空き家を賃貸物件として有効に活用することは、定住促進につながる。賃貸可能な物件として空き家バンクに登録する目標件数は。

**【まちづくり課長】** 空き家バンク登録数を平成31年度に70件とする目標数値を定めている。昨年の空き家調査で735件の空き家実数を確認した。その中には、住むことができない状況の家もある。それらを含めた空き家総数の一割を目標に設定した。

**【大森】** 空き家所有者が貸し出す気にならなければ、この事業は進展しない。賃貸物件にすることで建物の価値が向上する制度があれば効果的だと考える。例えば、借り手の要望が多い水回りリフォームを、借り手と町の協同負担で改修する制度を検討してはどうか。空き家を貸し出すことで建物の価値が向上するとう、所有者のメリットが明確になり説得力を持つのではないか。

**【まちづくり課長】** 空き家のリフォームについては空き家入居支度金交付事業があり、20万円が交付される。水回りや改修費用として補助している。  
**【大森】** 空き家バンクの登録件数向上の推進策として、空き家改修プランを町が支

援制作してはどうか。貸出に協力できる空き家建物の改修プランを町が公募し、改修後のイメージを所有者・借り手の両方で実感できるようにする。建物ごとの特徴を生かした改修プランを提示できれば、ほかの地域の空き家バンクと差別化が図れ、空き家の検索者は改修費用の算出も容易になる。結果として転入促進につながるのではないか。

**【まちづくり課長】** 空き家の改修後を実感できるという面では、県北地域お試し住宅推進モデル事業に取り組んでいる。県から100万円の予算をいただき、生瀬・内大野地区の空き家改修を町が実施した。短期間でのお試し居住ができ、その募集も開始している。

**【町長】** 町に移住した人の話を聞くと、自分で直したい方や、時間をかけて好みに仕上げたいという方が多い。改築計画を提供するより自由裁量を与えることも必要だと思う。

**【大森】** 住む人が自分の手で改修し、その工事の手伝いに来た仲間が、新たな定住者になる事例もある。そうしたDIY手法で改築も可能な物件にするためには、リフォーム案を賃借前に所有者に知らせたほうが改修許可を事前に得やすい。また、住む人の年齢や家族構成により、求める空き家の規模や立地は異なる。例えば、この家は創作活動に適しています、といったように物件ごとに住人を想定した広報が効果的と考えるが、検討できないか。

**【まちづくり課長】** いまある空き家が貸せる状態であるかの調査や所有者の意向調査など、空き家利用促進事業の業務委託を考えている。質問いただいた内容を加味して、委託業務の仕様

書を今後検討していく。  
**【大森】** 空き家バンクは町に転入してくる人だけでなく、町から転出する人を防ぐための住居提供システムとして機能しなければならぬ。相談窓口の設置など対応能力の高さが求められるが、今後の計画は。  
**【まちづくり課長】** 相談窓口体制の整備として嘱託職員の配置を計画している。県で行う移住相談会などに参加して実践のスキルアップも考えている。

## その他の質問

○地方創生の交付金事業について

○ふるさと大子応援寄付金の制度活用について



空き家ごとの特徴を伝える手法も研究すべき

# 一般質問

## 水道水への油分流入の補償、対策は

### 答 一般家庭、製造時の混入は補償する



佐藤正弘 議員

できないのではないかと  
いうことで調査をお願いする  
考えはない。

【佐藤】今後どのような対  
策を進めていくのか。

【総務課長】 大子浄水場に  
活性炭処理装置を配置し、  
不測の事態に備えるほか、  
重油、灯油等を一定以上貯  
蔵している施設の立ち入り  
調査を実施するなど、再発  
防止に努めていく。

【佐藤】安全な水道水を供  
給することは町の務めであ  
る。被害をうけた町民、業  
者等の今後の補償、対応は  
【町長】 営業補償はしない。  
製品等に油分が混入した場  
合は補償する。一般家庭に  
ついては、水道料金の二割  
程度の減額を想定してい  
る。

### バイオマス燃料 の放射線量測定 は町の責任で

【佐藤】 バイオマス発電施  
設への供給木材の放射線量  
について不安の声が依然と  
して寄せられている。町が  
責任をもって測定し内外に  
発信すべきである

【町長】 普段浴びている程  
度の放射線量を含んだもの  
を使うと言っている。具体  
的にどのような不安がある  
のか科学的根拠がわからな  
い。

【佐藤】 木材を燃焼させる  
と200倍に放射線量が高  
まるとされている。町が測  
定、結果を公表することが  
当然だと思うが。

【町長】 常陸太田市、那珂  
川町の施設の木材もほぼ同

じ所から出ている。大子町  
がなぜ不安だ、不安だと騒  
ぐのか。それがわからない。

【佐藤】 持続的な林業経営  
が前提とされているが、現  
状の木材価格では、植樹、  
下刈りの経費、成長期間な  
どを考えると持続的な安定  
した林業経営が成り立つの  
か。

【町長】 伐採後どう植林す  
るかが大きな課題で、国、  
県の補助制度もあるが、町  
としても補助を検討してい  
かなければならないと思  
う。

### 県北ジオパー クへの対応は

【佐藤】 日本ジオパーク  
委員会は、茨城県北を含  
む全国の六地域の定期審  
査の結果を踏まえ、再認  
定した。しかし、茨城県  
北、下仁田については、  
地元自治体や住民団体の  
連携が不十分として、改  
善したかどうかを2年後  
に審査する条件付きで認

定された。県北ジオパー  
クでは、大子町の袋田の滝等  
重要な位置を占めている。  
今後の取り組みは。

【観光商工課長】 日本ジオ  
パーク委員会から、質問の  
とおり、緊急に解決すべき  
課題として何点かの指摘事  
項があった。指摘事項に対  
して、早急な改善をめざし  
協力していく。



安全な水道水の供給は町の努め（大子浄水場内）

**県北中央町村議会議長会  
議員研修会に参加**

2月12日に大子町・城里町・茨城町・大洗町・東海村の5町村で構成している県北中央町村議会議長会主催の議員研修会が、中央公民館講堂で開催されました。研修会では、元茨城県総務部長（現内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局次長）の宗末徹郎氏による「地方創生の最近の動向」と題した講演が行われ、国が進めている「地方創生」についての時事問題が織り込まれた講話を興味深く拝聴しました。



5町村 80名参加の研修会

**人事**

○人権擁護委員に

神永幸一氏を推薦

人権擁護委員の神永幸一氏（浅川）が、平成28年6月30日で任期満了となるので、引き続き法務大臣に推薦することにしました。任期は平成28年7月1日から3年です。

**インターネットで  
映像配信中**

町議会では、インターネットによる議会中継を配信しています。定例会及び臨時会のすべてを生中継するとともに、閉会後は録画配信も行っています。スマートフォンでも見ることができますので、大子町議会の様子を是非映像でご覧ください。

ご覧になる場合は、大子町ホームページからアクセスしてください。

**FM放送の  
お知らせ**

町議会定例会の一般質問の様子をFMだいで聴くことができます。生放送のほか録音放送もしていますので、是非お聴きください。放送日、時間等はFM放送等でお知らせします。

**今回の表紙**

20年毎に行われる伝統行事「浅川のささら」は浅川地内の熊野神社に伝わる獅子舞です。獅子舞は、太郎獅子、次郎獅子、女獅子の3頭の獅子がお囃子の笛に合わせて胸元に抱えた太鼓を打ち鳴らしながら踊るもので、演目は10種を数えます。4月9・10日の祭礼に行われた20年ぶりの舞は、多くの方々を魅了しました。

**平成28年  
第2回定例会  
開催予定**

- ▽6月1日（水）開会
  - ▽2日（木）～5日（日）  
自宅審議
  - ▽6日（月）一般質問
  - ▽7日（火）一般質問
  - ▽8日（水）一般質問
  - ▽9日（木）逐条審議
  - ▽10日（金）逐条審議
- 閉会

※詳細は議会事務局にお問い合わせください。

**大子町議会  
広報委員会**

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 藤田 稔  |
| 副委員長 | 金澤 真人 |
| 委員   | 菊池 靖一 |
| 委員   | 大森 勝夫 |
| 委員   | 藤田 友晴 |
| 委員   | 鈴木 陸郎 |
| 委員   | 齋藤 忠一 |
- （改選前の委員で編集しました）

**あとがき**

大子町議会選挙が行われ新しい議会がスタートしました。4月1日から執行部も新体制となり、議会と執行部が車の両輪となって、少子化・高齢化による過疎化の波が押し寄せる町の運営を担っていくこととなります。

高齢者対策や子育て支援、働く場の確保は町にとって喫緊の課題であり最優先事項です。議会においても一昨

年に成立した議会基本条例の主旨の通り、町民に開かれた分かりやすい議会をめざし、町の発展に寄与したいと思えます。

最後に議会日より発行にあたり、これまで御協力いただいた皆様に広報委員一同御礼申し上げます。

（金澤真人）